

2. 学部授業科目

授業科目名 (英文表記)	現代社会と宗教・心のあつかい方 (Modern Society and Religion/Emotional Management)		
単位数	2 (学部生のみ)	授業形態	講義、オンライン(ZoomまたはMoodle)
担当教員	藤永 博・村川 治彦・西倉 実季		
実施場所	南紀熊野サテライト	区 分	学部開放科目
実施日・時間	① 10月3日(土) 13:00~17:00	③ 10月31日(土) 13:00~17:00	⑤ 11月21日(土) 13:00~17:00
	② 10月24日(土) 13:00~17:00	④ 11月7日(土) 13:00~17:00	⑥ 2月6日(土) 13:00~17:00
【授業の概要・ねらい】			
<p>本授業では、現代社会を生きていくうえで拠りどころとなりうる“関わり”や“支え”について、次の三つのテーマ・切り口から考えてみます。一つ目は「宗教」です。当地には熊野三山「熊野詣」があり、多くの人々を引き付けています。二つ目は「人間関係」です。人の悩みの多くが「人間関係」由来であるといわれています。その一方で、この人間関係こそが私たちの「拠りどころ」ともいえます。よき人間関係を構築するための「心(感情)のあつかい方」について考えてみます。三つ目は「物語」です。物語とは何か、なぜ人は自己についての物語を求めるのか、その背景にはどのような現代社会の状況があるのかについて考察します。</p>			
【授業計画】			
<p>第1回(10月3日)「現代社会における“関わり”や“支え”」(経済学部・藤永) 現代社会を生きていくうえでの拠りどころとなりうる“関わり”や“支え”について、ゲストを交えてディスカッションを行います。ゲストの中島教授には、見えにくい障がい(発達障がいや認知症など)への理解と地域における対応について講演をしていただく予定です。 (ゲスト 西南女学院大学・中島教授(北九州大学名誉教授))</p>			
<p>第2回(10月24日)「自己と物語」(教育学部・西倉) 今日、メディア上では「自己実現」「自己分析」「トラウマを負った自己」といった自己の主題化がみられます。こうした議論の前提になっている「自分」や「わたし」という現象がどのように成り立っているのか、「物語」という概念に注目して考えていきます。</p>			
<p>第3回(10月31日)「自己語りの社会学」(教育学部・西倉) 自分自身を経験するひとつの様式であると同時に、それを他者に伝えるための表現でもある「自己を語る」営みに着目し、現代社会における自己のあり方を主に「生きづらさ」という観点から捉えます。また、このような「自己を語る」営みを成立させている現代社会の特徴についても考察します。</p>			
<p>第4回(11月7日)「現代社会と宗教」(関西大学人間健康学部・村川教授) 欧米において、特定の教団には属さないがいわゆるスピリチュアルな存在は信じる人々(Spiritual But Not Religious)が増えています。資本主義が成熟した後期近代において、生きる意味を模索するこうした人々にとって、宗教がもつ意味について考えていきます。</p>			
<p>第5回(11月21日)「熊野と宗教ツーリズム」(関西大学人間健康学部・村川教授) ここ数年、熊野を訪れる外国人観光客(インバウンド)が急増しています。日本人以上に真面目に古道を歩く彼らは、何に惹かれて熊野を訪れるのでしょうか。世界遺産である熊野のグローバルな価値を検討することを通して、宗教ツーリズムの新たな可能性を考えてみます。</p>			
<p>第6回(2月6日)「感情と行動」/「心のあつかい方」(経済学部・藤永) 構成主義的情動理論など、いくつかの「感情理論」を紹介したうえで、感情のしくみや行動との関係、感情の調整や利用、現代社会におけるリーダーシップなどについて考えてみます。最後に授業全体の総括のためのディスカッションを行います。</p>			
【到達目標】			
<p>①現代社会における自己の成立と変容について、物語という視点を用いて説明することができる。 ②現代社会において宗教がもつ意味について、自分の考えを述べることができる。 ③多様な人間関係のなかで生まれる感情の調節や利用について自己分析をすることができる。</p>			
【教科書】			
使用しません。必要に応じて資料を提供します。			
【参考書】			
<p>千野帽子「人はなぜ物語を求めるのか」(筑摩書房、2017年) ISBN: 9784480689795 小林多寿子・浅野智彦編「自己語りの社会学—ライフストーリー—問題経験・当事者研究」(新曜社、2018年) ISBN: 9784788515864 高山直「EQ入門 対人能力の磨き方」(日本経済新聞出版社、2007年) ISBN: 9784532111229 小杉俊哉「リーダーシップ3.0 カリスマから支援者へ」(祥伝社新書・祥伝社、2013年) ISBN: 9784396113063 暉峻淑子「社会人の生き方」(岩波新書・岩波書店、2012年) ISBN: 9784004313885 他の参考書は授業時間中に紹介します。</p>			
【成績評価の方法】			
レポート(3回)100% 各担当者がレポートの課題・テーマを設定し、授業時間中に説明します。			
【授業時間外学修・メッセージ】			
授業中、ディスカッションの時間を多くとりたいと思います。参考書などを利用して予習をし、積極的に参加してください。			
※この授業は、オンラインによる遠隔授業で実施します。オンラインによる授業を行う場合に必要なパソコン、ネット環境は、各自で準備してください。			